

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年8月12日

【四半期会計期間】 第67期第2四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

【会社名】 キング工業株式会社

【英訳名】 KING INDUSTRIAL CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 廣澤 清

【本店の所在の場所】 東京都台東区元浅草二丁目7番13号

【電話番号】 03(3833)9651(代表)

【事務連絡者氏名】 経理課長 大宮 繁行

【最寄りの連絡場所】 茨城県つくば市寺具1395番地の1

【電話番号】 029(869)2001(代表)

【事務連絡者氏名】 経理課長 大宮 繁行

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | | 第66期 第2四半期 連結累計期間 | 第67期 第2四半期 連結累計期間 | 第66期 |
|--------------------------|------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 会計期間 | | 自平成24年1月1日 至平成24年6月30日 | 自平成25年1月1日 至平成25年6月30日 | 自平成24年1月1日 至平成24年12月31日 |
| 売上高 | (千円) | 2,875,764 | 2,662,341 | 5,385,730 |
| 経常利益 | (千円) | 128,246 | 111,418 | 150,587 |
| 四半期(当期)純利益 | (千円) | 84,160 | 78,157 | 96,510 |
| 四半期包括利益又は包括利益 | (千円) | 86,478 | 88,571 | 101,197 |
| 純資産額 | (千円) | 1,839,930 | 1,925,364 | 1,854,648 |
| 総資産額 | (千円) | 3,702,264 | 3,609,293 | 3,327,877 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額 | (円) | 4.74 | 4.40 | 5.44 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 | (円) | - | - | - |
| 自己資本比率 | (%) | 48.7 | 52.2 | 54.6 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | (千円) | 311,701 | 121,708 | 399,395 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | (千円) | 6,923 | 4,012 | 11,041 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | (千円) | - | 17,582 | - |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 | (千円) | 646,376 | 830,063 | 729,951 |

| 回次 | | 第66期 第2四半期 連結会計期間 | 第67期 第2四半期 連結会計期間 |
|------------------|-----|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | | 自平成24年4月1日 至平成24年6月30日 | 自平成25年4月1日 至平成25年6月30日 |
| 1株当たり四半期純損失金額() | (円) | 0.76 | 0.31 |

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復興需要による緩やかな回復に加え、政権交代による経済、金融政策への期待感から円高の是正や株価の回復がみられたものの、实体经济は未だ回復途上にあり、ユーロ圏の債務問題や日中関係の悪化、新興国の成長鈍化などの懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の節減等諸施策を展開いたしました結果、全体の売上高は前年同期比7.4%減の26億62百万円、経常利益は1億11百万円（前年同期比13.1%減）、四半期純利益は78百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

(鋼製品関連事業)

鋼製品関連事業につきましては、積極的な営業活動を展開いたしましたが、売上高は7億76百万円と前年同四半期と比べ11百万円減収（前年同期比1.5%減）になりました。

(デンタル関連事業)

デンタル関連事業につきましては、競争激化の中で新規開拓及び買替需要発掘に努めましたが、売上高は6億93百万円と前年同四半期と比べ76百万円減収（前年同期比9.9%減）になりました。

(書庫ロッカー関連事業)

書庫ロッカー関連事業につきましては、工場の生産力向上に努めましたが、売上高は7億18百万円と前年同四半期と比べ92百万円減収（前年同期比11.4%減）になりました。

(OAフロア関連事業)

OAフロア関連事業につきましては、売上高は1億7百万円と前年同四半期と比べ21百万円増収（前年同期比25.7%増）になりました。

(自動車関連事業)

自動車関連事業につきましては、売上高は3億18百万円と前年同四半期と比べ56百万円減収（前年同期比15.1%減）になりました。

(その他)

その他の売上高は47百万円と前年同四半期と比べ1百万円増収（前年同期比3.7%増）になりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は36億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億81百万円増加しました。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金の増加1億円、受取手形及び売掛金の増加1億94百万円等により、2億77百万円増加しました。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、有形固定資産の減少12百万円、投資有価証券の増加17百万円等により、4百万円増加しました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加1億16百万円、未払金の増加1億72百万円等により、2億48百万円増加しました。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、退職給付引当金の減少48百万円、繰延税金負債の増加9百万円等により、37百万円減少しました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ、四半期純利益78百万円等により、70百万円増加しました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、8億30百万円と前連結会計年度末に比べ1億円の増加(13.7%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1億11百万円、退職給付引当金の減少48百万円、未払賞与の増加1億85百万円、売上債権の増加1億94百万円、仕入債務の増加1億16百万円、その他の流動負債の減少50百万円等により、1億21百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1百万円、投資有価証券の取得による支出2百万円等により、4百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額17百万円等により、17百万円の支出となりました。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき問題

当第2四半期連結累計期間において、当社の事業及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間において支出した研究開発費の総額は60百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

文中の将来に関する事項は、本四半期報告書提出日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 71,000,000 |
| 計 | 71,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日) | 提出日現在 発行数(株) (平成25年8月12日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|---------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 17,760,000 | 17,760,000 | 東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード) | 単元株式数 1,000株 |
| 計 | 17,760,000 | 17,760,000 | - | - |

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (千株) | 発行済株式 総数残高 (千株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|------------|------------------------|-----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成25年6月30日 | | 17,760 | | 1,090,800 | | 64,000 |

(6) 【大株主の状況】

平成25年6月30日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|-------------------------|---|---------------|------------------------------------|
| 廣澤興産(有) | 東京都台東区元浅草2-7-13 | 3,553 | 20.01 |
| 廣澤 清 | 茨城県筑西市 | 2,171 | 12.22 |
| 廣澤 實 | 茨城県筑西市 | 1,397 | 7.87 |
| (財)広沢育英会 | 茨城県つくば市寺具1395-1 | 1,200 | 6.76 |
| 広沢(有) | 東京都台東区元浅草2-7-13 | 1,000 | 5.63 |
| 大山 和次 | 千葉県松戸市 | 493 | 2.78 |
| CREDIT SUISSE AG ZURICH | UETLIBERGSTRASSE 231 P.O. BOX 600 CH-8070 ZURICH SWITZERLAND | 226 | 1.27 |
| 井上 拓夫 | 東京都文京区 | 200 | 1.13 |
| 内濱 啓次 | 大阪府枚方市 | 197 | 1.11 |
| マネックス証券株 | 東京都千代田区麹町2丁目4-1 | 147 | 0.83 |
| 計 | | 10,584 | 59.59 |

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 9,000 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 17,729,000 | 17,729 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 22,000 | - | - |
| 発行済株式総数 | 17,760,000 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 17,729 | - |

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券振替機構名義の株式が2,000株(議決権2個)含まれております。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%) |
|---------------------------|---------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式) キング工業 株式会社 | 東京都台東区 元浅草2-7-13 | 9,000 | - | 9,000 | 0.05 |
| 計 | - | 9,000 | - | 9,000 | 0.05 |

2 【役員】の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当第2四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年1月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人日本橋事務所により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 734,951 | 835,063 |
| 受取手形及び売掛金 | ² 773,486 | ² 967,778 |
| 商品及び製品 | 157,836 | 145,818 |
| 原材料 | 119,743 | 122,317 |
| 仕掛品 | 33,053 | 26,856 |
| 繰延税金資産 | 27,271 | 25,872 |
| その他 | 888 | 761 |
| 貸倒引当金 | 737 | 854 |
| 流動資産合計 | 1,846,493 | 2,123,614 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 320,166 | 307,723 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 103,213 | 103,139 |
| 土地 | 901,928 | 901,928 |
| その他（純額） | 4,969 | 4,795 |
| 有形固定資産合計 | 1,330,278 | 1,317,587 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 1,993 | 1,763 |
| 電話加入権 | 7,084 | 7,084 |
| 無形固定資産合計 | 9,077 | 8,847 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 66,508 | 83,991 |
| 敷金及び保証金 | 74,605 | 74,596 |
| 繰延税金資産 | 614 | 357 |
| その他 | 300 | 300 |
| 投資その他の資産合計 | 142,028 | 159,244 |
| 固定資産合計 | 1,481,384 | 1,485,679 |
| 資産合計 | 3,327,877 | 3,609,293 |

| | 前連結会計年度 (平成24年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2 838,842 | 2 955,020 |
| 未払金 | 162,998 | 335,454 |
| 未払法人税等 | 45,705 | 30,861 |
| 賞与引当金 | 52,991 | 51,860 |
| その他 | 116,806 | 92,525 |
| 流動負債合計 | 1,217,344 | 1,465,721 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 109,790 | 60,894 |
| 役員退職慰労引当金 | 22,105 | 23,955 |
| 繰延税金負債 | 47,743 | 56,861 |
| その他 | 76,244 | 76,496 |
| 固定負債合計 | 255,883 | 218,207 |
| 負債合計 | 1,473,228 | 1,683,929 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,090,800 | 1,090,800 |
| 資本剰余金 | 64,000 | 64,000 |
| 利益剰余金 | 659,883 | 720,289 |
| 自己株式 | 1,426 | 1,530 |
| 株主資本合計 | 1,813,257 | 1,873,558 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,458 | 12,088 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,458 | 12,088 |
| 少数株主持分 | 38,933 | 39,717 |
| 純資産合計 | 1,854,648 | 1,925,364 |
| 負債純資産合計 | 3,327,877 | 3,609,293 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 2,875,764 | 2,662,341 |
| 売上原価 | 2,159,100 | 1,976,509 |
| 売上総利益 | 716,664 | 685,831 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売費 | 1 59,545 | 1 53,033 |
| 一般管理費 | 1 540,572 | 1 532,033 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 600,117 | 585,067 |
| 営業利益 | 116,546 | 100,764 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 0 |
| 受取配当金 | 1,044 | 1,297 |
| 作業くず売却益 | 7,578 | 7,904 |
| 助成金収入 | 941 | - |
| その他 | 5,823 | 5,017 |
| 営業外収益合計 | 15,389 | 14,219 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,320 | 3,159 |
| 手形売却損 | - | 391 |
| その他 | 368 | 15 |
| 営業外費用合計 | 3,689 | 3,565 |
| 経常利益 | 128,246 | 111,418 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 8 | 161 |
| 特別損失合計 | 8 | 161 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 128,238 | 111,256 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 26,039 | 26,845 |
| 法人税等調整額 | 18,518 | 5,469 |
| 法人税等合計 | 44,558 | 32,315 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 83,680 | 78,941 |
| 少数株主利益又は少数株主損失() | 479 | 784 |
| 四半期純利益 | 84,160 | 78,157 |

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 83,680 | 78,941 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,798 | 9,629 |
| その他の包括利益合計 | 2,798 | 9,629 |
| 四半期包括利益 | 86,478 | 88,571 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 86,958 | 87,787 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 479 | 784 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 128,238 | 111,256 |
| 減価償却費 | 35,236 | 26,601 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 586 | 1,131 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 272 | 116 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 17,176 | 48,896 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少) | 1,258 | 1,850 |
| 受取利息及び受取配当金 | 1,045 | 1,298 |
| 支払利息及び手形売却損 | 3,320 | 3,550 |
| 未払法人税等(外形標準課税)の増減額(は減少) | 660 | 436 |
| 有形固定資産除却損 | 8 | 161 |
| 未払賞与の増減額(は減少) | 187,123 | 185,577 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 186,863 | 194,291 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 24,940 | 15,641 |
| その他の流動資産の増減額(は増加) | 244 | 126 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 214,846 | 116,177 |
| その他の流動負債の増減額(は減少) | 9,988 | 50,045 |
| その他の固定負債の増減額(は減少) | 1,398 | 252 |
| 小計 | 329,347 | 165,213 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,045 | 1,298 |
| 手形売却に伴う支払額 | 3,320 | 3,550 |
| 法人税等の支払額 | 15,371 | 41,253 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 311,701 | 121,708 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 4,834 | 1,473 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 2,477 | 2,548 |
| 投資その他の資産の増減額(は増加) | 389 | 9 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 6,923 | 4,012 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | - | 104 |
| 配当金の支払額 | - | 17,478 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | - | 17,582 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | - | - |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 304,778 | 100,112 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 341,597 | 729,951 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1 646,376 | 1 830,063 |

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

| |
|---|
| 当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日) |
| (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。 なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。 |

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形割引高

| | 前連結会計年度 (平成24年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------|--------------------------|------------------------------|
| 受取手形割引高 | 280,009千円 | 100,165千円 |

2 四半期連結会計期間末日満期手形

当四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理は、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日でしたので、交換日に決済が行われるものとして処理しております。当四半期連結会計期間末日手形は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (平成24年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|------|--------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | 17,336千円 | 14,228千円 |
| 支払手形 | 14,848千円 | 20,824千円 |

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日) |
|--------------|---|---|
| 販売費の主なもの | | |
| 荷造運賃 | 42,627千円 | 35,078千円 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 116千円 |
| 一般管理費の主なもの | | |
| 給料手当 | 250,202千円 | 252,626千円 |
| 賞与引当金繰入額 | 13,565千円 | 21,924千円 |
| 退職給付費用 | 1,813千円 | 10,751千円 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 1,258千円 | 1,850千円 |
| 旅費交通費 | 41,760千円 | 40,914千円 |
| 賃借料 | 48,443千円 | 47,305千円 |
| 法定福利費 | 42,868千円 | 44,085千円 |
| 支払手数料 | 32,997千円 | 30,825千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 現金及び預金勘定 | 651,376千円 | 835,063千円 |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | 5,000千円 | 5,000千円 |
| 現金及び現金同等物 | 646,376千円 | 830,063千円 |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

1 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|-------------|------------|-------|
| 平成25年3月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 17,751 | 1.00 | 平成24年12月31日 | 平成25年3月28日 | 利益剰余金 |

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算計 上額 (注)3 |
|------------------------------|-------------|--------------|----------------|----------------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|------------------------------|
| | 鋼製品 関連事業 | デンタル 関連事業 | 書庫ロッカー 関連事業 | O Aフロア 関連事業 | 自動車 関連事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 1. 外部顧客への 売上高 | 788,267 | 769,763 | 811,193 | 85,657 | 375,000 | 2,829,881 | 45,882 | 2,875,764 | - | 2,875,764 |
| 2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高 | - | - | 22,127 | - | - | 22,127 | - | 22,127 | 22,127 | - |
| 計 | 788,267 | 769,763 | 833,320 | 85,657 | 375,000 | 2,852,008 | 45,882 | 2,897,891 | 22,127 | 2,875,764 |
| セグメント利益 | 89,860 | 41,117 | 63,131 | 16,913 | 2,109 | 213,132 | 21,608 | 234,740 | 118,194 | 116,546 |

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物等の賃貸を行っております。
 2 セグメント利益の調整額 118,194千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算計 上額 (注)3 |
|------------------------------|-------------|--------------|----------------|----------------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|------------------------------|
| | 鋼製品 関連事業 | デンタル 関連事業 | 書庫ロッカー 関連事業 | O Aフロア 関連事業 | 自動車 関連事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 1. 外部顧客への 売上高 | 776,366 | 693,687 | 718,642 | 107,648 | 318,399 | 2,614,744 | 47,597 | 2,662,341 | | 2,662,341 |
| 2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高 | - | - | 13,933 | - | - | 13,933 | - | 13,933 | 13,933 | - |
| 計 | 776,366 | 693,687 | 732,575 | 107,648 | 318,399 | 2,628,677 | 47,597 | 2,676,274 | 13,933 | 2,662,341 |
| セグメント利益 | 103,605 | 12,047 | 54,866 | 15,218 | 1,792 | 187,531 | 8,713 | 196,245 | 95,480 | 100,764 |

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物等の賃貸を行っております。
 2 セグメント利益の調整額 95,480千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益(円) | 4.74 | 4.40 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益(千円) | 84,160 | 78,157 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 84,160 | 78,157 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 17,751 | 17,751 |

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月12日

キング工業株式会社
取締役会 御中

監査法人日本橋事務所

指 定 社 員
業務執行社員 公認会計士 梅 林 邦 彦

指 定 社 員
業務執行社員 公認会計士 山 村 浩 太 郎

指 定 社 員
業務執行社員 公認会計士 千 保 有 之

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているキング工業株式会社の平成25年1月1日から平成25年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、キング工業株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。